

市総合計画後期基本計画の 仕上げに向け着実な推進を



平成25年度の市政の運営方針を述べる
田村政彦市長（2月21日、市議会議場）

平成25年度八幡平市議会第1回定例会が、2月21日から3月22日まで市議会議場で開かれました。議会初日には、田村正彦市長が、25年度の施政方針について述べました。その一部を掲載します。

昨年12月に衆議院の解散総選挙が行われ、自民党、公明党の連立政権が再び誕生しました。新政権は、13兆円規模の大型補正予算を今国会に提出していて、当初予算と合わせて、切れ目のない経済対策を実行するとしています。しかしながら、国と地方の借金は、1千兆円を超えようとしていて、国・地方公共団体の財政運営は、引き続き非常に厳しい状況にあるものと言わざるを得ません。こういった状況の中、本市の財政状況は、合併以降、大幅に改善しています。本市の将来像『農と輝の大地』の創造・実現のため、引き続き、5つの重点施策である『定住化の促進』『第1次産業の生産力向上』『大更駅周辺のにぎわい創出』『合宿の里づくり』『滞在型観光の推進』を中心として、事業を積極的に推進していきます。

平成25年度の主要な施策について、市総合計画に沿って項目別に申し上げます。

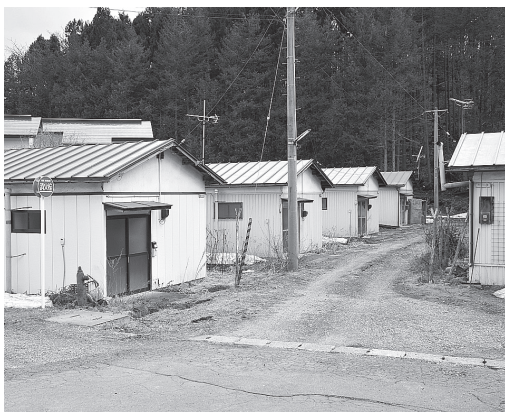
■**民間住宅** 引き続き、民間木造住宅の耐震診断と耐震改修を行います。

また、25年度も引き続き、住宅リフォーム事業に市共通商品券の助成を行うほか、木造住宅の新築または増改築に対する助成を行うとともに、一定量の市産材を使用した場合には、上乗せ助成を行います。

■**定住化の促進** 恵まれた自然環境、子育て支援や就農支援をはじめとする本市の魅力を情報発信するとともに、地域おこし協力隊など民間の活力を生かしながら、心豊かな暮らしを送ることのできるまち「八幡平市」への定住を促進していきます。

■**都市計画** 大更駅周辺および隣接地域のまちづくり環境整備基本計画の都市計画道路大更駅前線と大更駅西口駅前広場の二つの事業に取り組みます。大更駅前線では、道路沿道を含めた測量と補償調査などを行い、地権者の方へ補償額などの概算額を示し、事業への参画と一層の理解を高めていきます。また、駅前広場では、用地や補償の契約を行い、事業用地の確保に努めます。

■**防災計画** 地域防災計画の具体的行動マニュアルの作成、自主防災組織の立ち上げやマニュアルに基づいた訓練の実施のため、新たに防災専



市営仲町住宅が整備されます

門官の採用を計画しています。

今後とも地域防災の要となる消防団や、関係機関・団体と連携し、あらゆる事態を想定しながら、市民の生命と財産を守っていきます。

■**防犯・交通安全** 犯罪や事故のない安心安全な地域づくりを目指して、関係機関・団体との連携のもとに一体的な取り組みを展開します。

■**環境衛生対策** 環境基本計画前期行動計画の実践と推進を図るとともに、進捗状況を毎年度検証します。新最終処分場については、本格的に供用開始することから、適切な維持管理に努めていきます。

また、県内沿岸被災地のガレキについては、焼却処理を引き続き行い、復興を支援していきます。

自然と共生する、快適な住環境のまちづくり

■**道路整備事業** 市道八幡平温泉郷幹線、市道共新住宅線の事業完了を目指し、市道堀切線赤川橋など11路線も継続して整備していきます。

新規事業として、児童の通学の安全対策を図るため、県道大更停車場線など6路線の通学路について、測量設計や道路概略設計に着手します。

庁舎建設関連事業の市道南北線、市道永持1号線、市道交通広場線の3路線については、継続して事業を実施していきます。その他の路線については、生活道路として、緊急度や利用状況を踏まえながら、適切に整備を実施していきます。

■**国道282号西根バイパス** 平館小学校前付近を中心に、改良工事に加え、電力柱などの移転補償が予定されています。

また、用地について、未契約の方と粘り強く話し合い、25年度も引き続き県と一体となり、積極的な取り組みを実施していきます。

■**災害復旧事業** 平成24年中に、舗装路面の凍上災害発生時の現地災害査定を受け、採択された58カ所について災害復旧工事を実施していきます。なお、豪雨時などの緊急体制に備

連携によって築く、躍進する産業のまちづくり

■**関係機関との連携** 市内中小企業者などと大学や試験研究機関が連携し、共同研究で新技術の導入および技術の高度化による産業振興を図るため、産学共同研究に要する経費に對して引き続き助成していきます。

■**農業** 国の交付金などが農業者の所得向上につながるよう市農業再生協議会の活動を通して、具体的施策や助成措置を推進していきます。

また、「地域農業マスタープラン」作成については、集落での話し合いを進め、10年、20年先の地域農業を担う中心となる経営体や新規就農者となる人を地域で位置づけ、青年就農給付金や農地集積協力が受けられるよう取り組んでいきます。

■**園芸振興** りんどうの生産販売額は8年連続10億円を突破し、国内トップブランドとしての責任産地を確立しています。今後とも、親株の増殖事業や採種事業により、潤沢な種子確保を強化するなど、「花き研究開発センター」の役割と体制の充実を図ります。

ほうれんそうについては、夏期高温期の対策を実施するほか、土壌消毒や病害虫防除の徹底、適期の灌水

え、万が一の災害時の対応にも努めていきます。

■**除雪対策** 県道の権限移譲路線も含め、車・歩道の約660㌦を除雪します。想定外の降雪を教訓とし、危機管理対策の検証を行います。

また、除雪機械の導入は、年次計画をもって整備していきます。

■**水道事業** 小屋の沢水源を活用した統合事業に着手し、水源施設工事、配水池の設計に取り組んでいきます。

さらに、上水道施設設備および簡易水道施設監視システム更新工事、庁舎建設関連事業の市道改良工事に伴う配水管の布設工事および老朽管更新事業ならびに国道282号西根バイパス道路改築工事に伴う配水管などの移設工事を実施します。

■**汚水事業** 公共下水道事業および農業集落排水事業は、西根地区および松尾地区の管渠整備と市内各処理施設の適正な維持管理を実施します。

その他の区域については、市が設置して管理を行う浄化槽市町村整備推進事業による浄化槽の整備と適正な維持管理を実施します。

■**市営住宅** 耐用年限が経過し、老朽化が著しい市営住宅について、建

の実施により生産力の向上となるよう取り組みます。

■**畜産振興** 市内の恵まれた草地基盤を活用した良質な自給飼料の生産確保と、広大な放牧地を利用した畜産物の低コスト生産を推進し、農家所得の向上が図られるよう努めていきます。

■**農業農村整備** 県事業の「基幹水利施設ストックマネジメント事業」に助成し、土地改良施設の長寿命化を図る維持補修などを促進します。

また、「農地・水保全管理支払事業」により、機能低下を生じた水路の補修などに取り組み集落組織に対して、積極的に支援します。

■**林業振興** 国が策定した「森林・林業再生プラン」を着実に実行するため、人工林資源の積極的な活用と生産コスト削減に努めます。また、森林整備事業と路網整備を積極的に進めるとともに、伐期を迎えた人工林の再生可能エネルギーとしての利活用のため、民間企業の本質バイオマス発電事業を積極的に支援します。

■**工業振興** 企業誘致については、当市の自然環境や高速交通網などの地域資源をアピールしながら、継続

して取り組みます。

併せて、今後、雇用の創出が期待される地元農産物を活用した農商工連携や6次産業化などで事業展開を図る地場企業などに対し、支援を行っていきます。

■**商業振興** 引き続き、「共通商品券特典事業補助金」の予算枠を拡大して支援するとともに、スマートフォンに対応したアプリ構築をはじめとする「八幡平市の魅力発信事業」や商店街が取り組む「商店街活性化事業」に補助するなど、商業振興の中核的機関の市商工会を支援していきます。

■**特産品などの振興** 市物産振興会へ補助し、首都圏や仙台市などでの販路拡大、物産や市の魅力のPRなどを支援します。また、本年度、秋に本市で開催を予定している「山ぶどう博覧会」で、山ぶどう商品の販売促進、山ぶどうスイーツの新規提案を通じ、消費拡大につなげていきます。

■**観光振興** 本年は、「アフターいわてDCウェルカムキャンペーン事業」が実施されます。そこで、市を訪れた観光客に対し、山ぶどうのドリンク提供などにより、誘客を促進していきます。

上寄木グラウンドのラグビーゴー



上寄木グラウンドの環境整備を実施します(昨年の県民体育大会ラグビー競技)

ルの設置や階段工事、中山陸上競技場の全面芝生化などの環境整備を実施し、スポーツのまちとしてのイメージを明確に発信していきます。

鹿角街道などの歴史遺産や、豊かな文化・産業などの地域資源を生かした観光振興を促進するとともに、「八幡平市滞在型観光振興計画」を着実に推進するため、市観光協会や関係団体と連携を強化していきます。

■**第三セクター** 収支改善・経営体質強化を図りながら、八幡平市の産業振興の担い手となるよう指導・助言に努めてまいります。

■**雇用対策** ハローワークなどの求人情報を提供し、雇用拡大に努めます。また、国の「緊急雇用創出事業」を活用し、新たな雇用を創出します。

健やかな、創造性あふれる人材のまちづくり

■**健康推進** 25年度から29年度までが計画期間である「第2次健康づくり21プラン」に基づき、適切な生活習慣の改善に向けた事業を展開します。

また、地域医療の基本的な考え方や施策を計画的に推進する指針として「八幡平市地域医療計画」を策定し、医療機関や介護施設における慢性的な看護師不足を解消するため、新たに「八幡平市看護師養成事業」を実施します。

■**西根病院の運営** 新市建設計画に含まれている西根病院の移転新築については、入院患者の安全確保の観点

点からも、早期の施設整備を図るべく、検討を進めていきます。

■**高齢者福祉** 高齢者は今後も増加の傾向にあることから、介護予防事業を推進するとともに、医療・介護・福祉などの連携のもと、地域包括ケア体制の強化・充実に努めます。

■**子育て支援** 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを基本とし、大更、あしろ両保育所の民間移管に向けての準備を進めます。経済的負担の軽減については、小学生までの医療費無料、保育料の負担軽減や学童保育の無償を継続していきます。

保育サービスについては、看護師配置に対する支援を行い、乳児の受け入れ拡大を行うとともに、土曜保育における給食の提供を行います。

■**地域福祉** 県から「社会福祉法人指導監査事務」と育成医療に関する事務の権限移譲が行われ、市の事務となります。そのための体制整備を図って対応していきます。

■**学校教育** 本市の児童・生徒の学習や生活状況、小・中学校の教育活動の状況を把握しながら、「八幡平市の次代を担う人づくり」を中心に

据えた施策を展開し、知・徳・体のバランスのとれた児童・生徒の育成が図られるよう、教育環境と体制の整備を進めていきます。

■**学校施設整備** 学校耐震化事業の締めくくりとなる西根第一中学校の校舍改修工事の2期工事を実施するほか、安代中学校の屋外運動場施設を整備します。

■**生涯学習・生涯スポーツ推進** 24年度に引き続き、震災復興支援事業、国庫委託事業「学びを通じた被災地コミュニティ再生支援事業」を活用し、児童・生徒による伝統芸能の保存・伝承活動を支援していきます。

■**図書館・博物館業務** 図書館の運営は、25年度から一部業務委託をし、

さらなる利便性の向上に努めていきます。博物館については、学芸員の充実を図り、市内の文化財の掘り起しに努め、歴史や文化の学習機会の提供を行っていきます。

■**体育振興** 震災復興スポーツ交流大会開催事業補助を引き続き継続し、市民と被災地の交流を支援していきます。また、既存施設の整備および各種大会の支援に取り組みます。

■**公民館のコミュニティセンター化** 地域コミュニティ活動の拠点として活用ができるように各地域振興協議会と協議していきます。また、公設集会施設の地域移管については、必要な修繕を行った後に移管するよう進めていきます。

■**第71回国民体育大会** 28年に震災復興のシンボルとして、「広げよう感動。伝えよう感謝」をスローガンに開催されます。当市では、相撲競技をはじめ5競技が開催されることになっています。大会成功に向け関係機関と連携を図り、諸準備を進めていきます。

■**行政改革** 第2次行政改革実施計画前期計画において、職員削減や民間開放などに取り組み、実績を上げてきました。引き続き、本年度から

3カ年を計画期間とする後期計画に取り組み、行政評価システムの実施により、事務事業の選択や見直しを進め、限られた財源の中で市民に必要な施策の推進に向けた行政経営基

盤の確立に努めていきます。

■**行政組織機構** 24年度から3カ年にわたり見直しを進め、取り組んでいます。25年度も、課の統廃合を行い、効率的で効果的な組織機構の構築を目指します。

■**新庁舎建設** 昨年、造成工事が完成し、庁舎の建築工事に係る請負契約の締結を終え、この3月から工事に着手、26年9月末の完成に向けて事業を推進していきます。

花輪線北森駅移設については、昨年、JRと「花輪線北森駅移設に伴う周辺整備に関する基本協定」を締結しました。引き続き、移設に係る詳細設計について協議を進めていきます。

25年度一般会計の主な新規事業一覧

事業名	事業内容（予算額）
コンビニ収納システム導入委託料	税などの納付をコンビニでできるようシステムを改修(1,144万円)
集会施設改修工事等	将来、地元へ移管する予定の集会所の改修工事など(1億 724万円)
地域おこし協力隊事業	人口減少や高齢化などの進行が著しい地方へ、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を目的に、地域力の維持・強化を図る取り組み(614万円)
社会福祉法人指導監督事業	権限移譲により、市内にある6つの社会福祉法人を市が指導監督するための費用(240万円)
リーディング経営体育成支援事業費補助金	認定農業者の経営規模拡大などを進め、リーディング経営体を育成(250万円)
りんどう優良種苗供給支援事業費補助金	育苗ハウス整備による償還金により値上がりする苗代の緩和助成(300万円)
山ぶどう博覧会実行委員会負担金	今年度は本市が会場となる「山ぶどう博覧会」の負担金(100万円)
盛岡・八幡平元気まるごと発信事業	盛岡広域振興局が行う冬季イベントなどへの負担金 (130万円)
観光案内版設置工事	市内の各インターチェンジの出口と道の駅に設置する観光案内板の設置工事(1,102万円)
観光道路名称看板設置工事	24年度に名称が決定した観光道路の看板設置工事(146万円)
八幡平・七時雨マウンテントレイルフェス開催補助金	七時雨の観光振興を図るために開催するロードレース大会への補助金(70万円)
ブナの駅多目的トイレ増築工事	ブナの駅にある既存のトイレに多目的トイレを増築し、スロープを設置(862万円)
ユースホステル解体負担金	25年に県で解体する計画としたユースホステルの解体経費の一部を負担(1,257万円)
上寄木グラウンド増設調査業務委託料	既設のグラウンドの両隣の地質調査と基本設計業務を実施【グラウンド2面分、当面は駐車場として利用】(431万円)
中山陸上競技場改修事業	中山陸上競技場をラグビー練習場に変更する事業。スタンド改修やグラウンド整備など(2,473万円)
市宮仲町住宅整備	市宮仲町住宅について、既存住宅の解体撤去工事を実施するとともに新たな住宅などを建築(1億 382万円)
市道凍上災害復旧	24年度に発生した道路凍上災害復旧工事【58カ所】(11億 500万円)
スクールバス購入費	安代地区のスクールバスとして、マイクロバスを購入(713万円)
松尾相撲場トイレ改修工事	松尾相撲場トイレを水洗化(422万円)
図書館一部業務委託料	図書館業務の一部を民間委託(1,272万円)

※ 1万円未満は切り捨て